

学校自己評価システムの取組の工夫等について

県立高等学校

行	学校名	目指す学校像	学校自己評価システムの取組の工夫等 (学校間ピアレビューでの各学校からの報告を基に作成)
あ	いずみ高等学校	豊かな地球環境を未来に引き継ぐという明確な意図のもと、グローバルな視点を持ち、生物資源の確保と活用及び、環境の保全と創造に貢献できる人材を育成する	学校自己評価システムシートは評価運営委員会で作成し、企画委員会で共通理解を図った後に、各分掌・学年ごとにシートを作成し、教員個々の自己評価シートに反映させている。
	伊奈学園総合高等学校	生徒一人ひとりの個性と学力を伸ばし、切磋琢磨させて希望の進路をかなえる学校	学校自己評価システムシートの「具体的方策」と「方策の評価指標」の間をつなぐ方策や指標を、分掌・年次・教科、そして一人ひとりが考えることを求めている。
	岩槻商業高等学校	確かな専門性と良識を持った職業人を地域とともに育む	生徒対象に1、2学期末に学校生活アンケート、年度末に学び直し授業アンケートを実施している。また、生徒及び保護者対象に、年に1回、学校評価アンケートを実施している。これらの結果は職員会議で報告し、分析と考察を共有し評価の参考にするとともに、学校評価懇話会においても協議を行っている。
	浦和高等学校	尚文昌武の理念のもと、時代の求めるリーダーの育成を目指す	アンケートを工夫して、平成28年度には、「生徒の書く力・考える力の育成を図ることができたか」を問う項目を新たに盛り込み、達成状況の検証に活用した。平成29年度は、授業評価アンケートについて、各教科(科目)による検討会を実施することとし、更なる授業改善に取り組んでいる。
	浦和北高等学校	単位制の特色を生かして、教養を高め、豊かな情操を養い、信義を重んじる人間を育成し、地域から愛され信頼される学校を目指す	平成27年度の重点目標の改定では、校長・教頭で素案を考え、企画委員会で意見を交換し職員会議に提案した。重点目標3項目とも生徒の実情に合わせ、更なる高みを目指す目標とした。
	浦和工業高等学校	「技術・技能の基礎を身に付けさせ、誠実さの育成を目指す」 ～ 人間力を育成し、生涯にわたり社会に貢献できる人づくりの実現 ～	学年、分掌、教科・学科のシートについては学校自己評価システムシートと同様の様式及び「現状と課題」を使用し、目標の共通化と取組の連鎖を図った。

学校自己評価システムの取組の工夫等について

県立高等学校

行	学校名	目指す学校像	学校自己評価システムの取組の工夫等 (学校間ピアレビューでの各学校からの報告を基に作成)
あ	浦和第一女子高等学校	世界で活躍できる知性と教養、逞しさを備え、社会に貢献する高い志を持った魅力あるリーダーを育成する女子高校	学校自己評価システムシートへ反映させるアンケートとして、教科ごとのアンケートと保護者向けのアンケートを実施している。保護者アンケートについては、抽出クラスでの実施であったが、全クラスの実施を計画している。
	大宮武蔵野高等学校	1 高い目標を持ち、自らの夢を実現できる生徒の育成 2 社会で活躍できる生徒を育て、地域が誇れる学校	学校自己評価システムシート作成に当たり、教職員へ工程表を提示している。また、分掌、学年等のシート作成にあたり、各分掌・学年・教科会議を5～6回設定できるよう日程を設定している。
か	春日部高等学校	校訓「質実剛健」、教育方針「文武両道」を実践し、広く社会で活躍できるリーダーを育てる進学校	アンケート調査を工夫して、昨年度、質問項目を抽象的ではなく、具体的なものに変更するとともに、カテゴリーごとに質問項目を設定した。アンケートの結果については、数字のみの集計結果から、グラフを取り入れ分かりやすくなるよう変更した。
	川口高等学校	生徒の可能性を追求し、進路を実現する力と人間力を高める学校	学校自己評価システムシートの重点目標の達成に向けて、6月と11月に授業公開週間を設定。各教員が2回以上授業参観を行い、教科ごとに研修会を実施している。
	川口工業高等学校	地域産業の発展に寄与できる、心豊かな技術者の育成	年間2回学校評議員会・学校評価懇話会を実施している。1回目は6月に実施し、2回目は2月に実施している。6限目に授業見学をしていただき、放課後、学校校評価懇話会としている。生徒会の生徒を参加させている。
	川口青陵高等学校	「学舎のルールを大切にする」精神を基に、主体的に学び、自立できる生徒を育成し、地域との「協働」に挑戦する学校	学校自己評価システムシートを提案した職員会議で、分掌等のシートと個人の自己評価シートの作成を指示している。その際、全体シートの重点目標からそれぞれに関連したものをシートに入れるよう指示している。
	川口東高等学校	生徒一人ひとりを尊重し、全教職員が一丸となって、生徒の「生きる力」を育む学校	学校自己評価システムシートの作成については、全教職員に理解を求め、「ボトムアップ形式」により作成している。各領域の目標については、目標等をわかりやすく重点化することで、分掌等を越え全教職員が協力がしやすくなるよう努めている。

学校自己評価システムの取組の工夫等について

県立高等学校

行	学校名	目指す学校像	学校自己評価システムの取組の工夫等 (学校間ピアレビューでの各学校からの報告を基に作成)
か	川越女子高等学校	「学力の向上」と「人格の陶冶」を柱に組織的教育活動を展開して進学実績の向上を図るとともに、生徒が主体的に学ぶ「質の高い授業」の創造に全力で取り組む学校	学校自己評価システムシートは、年度当初に校長が示した重点事項や各分掌及び学年が作成する自己評価シートに記載されている目標や課題を踏まえて作成するとともに、方策や評価指標が漠然としたものにならないよう、数値を指標として設定するよう努めている。
	川越総合高等学校	農・食・環境・生活を基幹とした総合学科の特性を活かし、感性を磨く中で人間力を高め、総合的な学力の定着と向上を図る	入学直後の新一年生に対してアンケートを実施し、生徒の実態を把握し、教職員の共通認識を持った学校運営につなげている。PTA総会で学校自己評価システムシートを配布し、管理職が学校の取組について説明している。
	川越南高等学校	文武両道を目指す学校:感謝の心をもって勉学と部活動を両立させ、学校生活に意欲的に取り組む生徒を育成する	らせん階段を上げる改善のイメージを全教職員で共有し、平成28年度学校自己評価システムシートの「次年度への課題と改善策」を引き継ぎ、平成29年度全体シートの具体的方策を策定している。
	北本高等学校	生徒・保護者・地域からの期待に応え、生徒の力を伸ばす学校	学校評価懇話会事務局を「北高運営委員会」として、また、学校評価懇話会を「北高の未来を創る会」の名称で位置づけている。「北高の未来を創る会」では、多数の保護者、本校教職員や部活動部長等が参加し、ワールドカフェ方式で活発な意見交換を行っている。
	熊谷高等学校	これからの日本と世界に貢献できる人材を育成する、伝統を重んじ、活力に満ちた進学校	学校自己評価システムシートの重点目標が、的確に教職員の自己評価シートに反映できるように、分掌等のシートの作成手順を職員会議で示し、分掌等の会議を経て作成している。
	熊谷工業高等学校	地域の信頼と期待に応える魅力ある工業高校	学校評価懇話会では、事前に学校評議員に、アンケート結果や学校自己評価システムシート等の資料を送付して情報提供を行うことで、有意義な意見交換を行っている。
	熊谷女子高等学校	1 自主自律の精神と豊かな人格を有し、次世代の社会をリードする心身ともに健康な生徒を育成する 2 地域に信頼される伝統ある進学校として、生徒の第一志望の進路を実現させる	分掌・学年・教科のシートの様式を、学校自己評価システムシートと連鎖しやすいものに改め、各分掌等から提出された当初及び最終シートを一覧にまとめ、職員会議で配布することにより、共通理解を図ることが容易になった。

学校自己評価システムの取組の工夫等について

県立高等学校

行	学校名	目指す学校像	学校自己評価システムの取組の工夫等 (学校間ピアレビューでの各学校からの報告を基に作成)
か	熊谷西高等学校	生徒の力を最大限に伸ばす県北が誇る進学校	年度当初に学校自己評価システムシートを作成するに当たっては、企画委員会での協議・検討に十分時間をかけ、学校課題の明確化、評価項目、具体的方策及び方策の評価指標について、細かく意見を交わして策定している。
	熊谷農業高等学校	命を育み知を磨く学舎づくり (農業各分野の担い手・技術者と、地域を担う人材の育成)	学校自己評価システムシートの作成は、企画委員会で各分掌、学年、生徒・保護者アンケート、学校評議員並びに学校評価懇話会の意見を反映させながら検討している。
	児玉高等学校	生徒の可能性を伸ばし、「知」「徳」「体」のバランスのとれた生徒を育成し、進路希望を実現させる、地域に根ざした学校	学校評議員会・学校評価懇話会では、学校自己評価システムシートを踏まえ、生徒会生徒による発表、生徒への質疑応答、出席者からの学校関係者評価を実施し、教職員で共有し、次年度の課題や改善策へ反映させている。
さ	狭山工業高等学校	心豊かで確かな学力を身に付けた、地域産業を担う技術者を養成する	目指す学校像の実現に向けて、地域との連携などを推進している。本年度より評価運営委員会を企画委員会に統合するとともに、新たに評価運営係を設定し、校長の指示・連絡が円滑になった。
	狭山緑陽高等学校	生徒の多様な個性をみがき、自立した社会人に育てる二部制総合学科高校	平成26年度後半から目指す学校像・重点目標の見直しを実施した。「社会的自立」を内容とする新しい目指す学校像、「自律」「意欲」「開かれた学校」を内容とする三つに重点化した新重点目標へと刷新した。
	誠和福祉高等学校	福祉やボランティア等の人との関わりを大切にする教育活動を通して、人間性を磨き、地域や社会を支える力と心をもった生徒を育成する	学校自己評価システムシートの管理職原案を企画委員会で検討した後、各分掌・学年・教科でシートを作成し、それらを吸い上げ全体シート案を企画委員会・職員会議を経て決定している。ボトムアップの流れを作り、教職員の意志を反映させたものとしている。
	草加高等学校	校訓「まこと」に基づき、知・徳・体の調和のとれた人間の育成を図る進学校として、地域に根ざし愛される活力のある学校	9月に生徒及び保護者対象の学校評価アンケートを実施し、10月に授業アンケートを実施している。アンケート結果については職員会議で共有している。

学校自己評価システムの取組の工夫等について

県立高等学校

行	学校名	目指す学校像	学校自己評価システムの取組の工夫等 (学校間ピアレビューでの各学校からの報告を基に作成)
さ	草加東高等学校	希望を持って自己実現に努め、社会に貢献できる生徒を育成する	管理職による学校自己評価システムシート及びグランドデザインに基づいて、各教科・分掌のチェックシートを作成した上で、教職員が自己評価シートを作成することにより、学校自己評価システムを意図した目標及び具体的方策の設定を可能としている。
	草加南高等学校	困難に挑戦する強い心と豊かな人間性を育み、社会に貢献する人材を育成する	学校評価懇話会を開催するに当たり、生徒、保護者からも質問や意見交換が出やすいように、事前に会の趣旨や話す内容を伝えている。当日配付するアンケート結果や補足資料について、経年変化が分かるよう工夫している。
た	秩父高等学校	地域の期待に応える活力ある進学校づくりと、礼節と主体性を備えた人材育成を行う	学校自己評価システムシートは、校長を中心に管理職で作成し、企画委員会で確認、職員会議で決定している。目指す学校像、重点目標を受け、全分掌、全教科で各々のシートを作成している。
	常盤高等学校	豊かな人間性、確かな知識・技術を兼ね備えた看護のスペシャリストの養成	スーパープロフェッショナルハイスクール事業の各取組と、その取組についての評価規準をシラバスに掲載して学習指導を実践している。その上で、授業アンケートや保護者アンケートを活用した授業改善を推進している。
	所沢商業高等学校	資格を活かし、未来を拓く商業高校	学校自己評価システムシートの重点目標に「基本的生活習慣の確立と生徒が活躍できる場の確保」を設定し、登下校指導、遅刻指導、整容指導、交通安全指導などを実施している。
な	滑川総合高等学校	キャリア教育や教科指導、特別活動や部活動等の教育活動を充実させ、生徒が主体的に自己実現を図れる活力のある学校	学校自己評価システムシートから分掌・学年のシート及び自己評価シートへという流れで目標の連鎖が図られるように、分掌・学年のシートの書式を工夫している。
	南稜高等学校	明るく伸びやかな校風のもと、生徒たちが豊かな心を育み、高い目標に向かって意欲的に活動する学校を目指します	学校評価懇話会において、学校評議員を始め、懇話会委員の保護者等、各教科代表の教職員、生徒会本部役員、各クラス代表の代議員の計50名が参加し、ワールドカフェ方式で9グループに分かれて、テーマについて協議し、学校運営に生かしている。

学校自己評価システムの取組の工夫等について

県立高等学校

行	学校名	目指す学校像	学校自己評価システムの取組の工夫等 (学校間ピアレビューでの各学校からの報告を基に作成)
な	新座高等学校	みんなの心が共に響きあう学校	教育目標「人として信頼され、志をもった生徒を育成する。」を活用した重点目標を設定している。学力向上、自己実現の醸成、開かれた学校づくりについての目標を挙げて取組を進めている。
は	蓮田松韻高等学校	自立を促し自己実現を具現化する活力ある高等学校 深い生徒理解に基づいた『自己を生かす力』の育成	学校評議員会及び学校評価懇話会で配付するアンケート結果や補足資料については、できるだけポイントを絞り、分かりやすい内容にするよう工夫している。また、学校評議員と生徒との意見交換の時間を確保している。
	鳩ヶ谷高等学校	総合制高校として3学科の特色を生かし、生徒一人一人が主体的に学ぶ力を育成する学校	学校自己評価システムシートと学年や分掌のシートの作成では、年間日程を4月に全教職員に示し、学校運営への参画意識を醸成している。また、PTA総会でシステムシートの説明をすることで保護者の協力を仰ぎ、学校の改革に取り組んでいる。
	羽生実業高等学校	社会に有為な産業人を育成をする	校長の経営方針を踏まえ、企画委員会が作成した学校自己評価システムシートに基づいて、分掌、学年、教科ごとにシートを作成している。組織としての年度目標を明確化した上で、個人の自己評価シートに反映させ、実践していくことにより成果を上げている。
	羽生第一高等学校	教育活動全般を通して「自主・自律 求めて強き風 に立つ」の精神のもと、何事にも積極的に挑戦する生徒を育成する	年3回学校評価懇話会を開催し、生徒代表が参加している。資料を会議の前に送付し、生徒代表にも事前に渡すなど、学校評価懇話会の運営を工夫している。
	深谷第一高等学校	1 広い視野を持ち自ら学び続ける意欲と態度を持った人間を育成する 2 文化やスポーツを愛し、人と人との絆を大切に する人間を育成する	学校評価懇話会では、生徒会役員に加え運動部・文化部の代表生徒からの話を中心に進行し、学校の実態を把握している。出された意見を検討し、来年度のシート作成の参考としている。
	富士見高等学校	規律ある落ち着いた環境で、生徒一人一人にきめ細やかに指導を行い、地域に開かれ信頼される学校	「時間を守る」、「身嗜みを整える」、「挨拶をする」を主な目的とした毎朝の校門立哨指導や毎授業の5分前着席を奨励するなど、評価項目の達成に向けた取組を実施している。

学校自己評価システムの取組の工夫等について

県立高等学校

行	学校名	目指す学校像	学校自己評価システムの取組の工夫等 (学校間ピアレビューでの各学校からの報告を基に作成)
は	ふじみ野高等学校	学習とスポーツ・文化活動を両立し、地域に元気・感動・夢を発信する学校	基本的な生活習慣の維持と規範意識の向上に向けて、遅刻防止・頭髪服装規定の遵守・交通安全意識の喚起等を目的に、生徒登校時における正門立哨指導を通年で実施するとともに、特定期間の重点的な遅刻指導など、評価項目の達成に向けて取組を実施している。
	不動岡高等学校	明日の世界を創造する品格あるリーダーの育成 科学教育と国際理解教育の拠点校として地域文化への貢献	学校自己評価システムシートの作成において、従前より前年度末に策定している「学年・分掌・科の方針」を生かし、要点を次年度の具体的方策に組み込むこととした。
ま	松山高等学校	建学以来の伝統である「文武不岐」に基づき、幅広い教養と礼節を備え、社会に貢献できる品格あるリーダーを育成する	学校自己評価システムシート、分掌のシステムシート、自己評価シートの連鎖を図るとともに、目標について数値で示せる部分については活用し、分かりやすいものにするように努めている。
や	八潮高等学校	「清純 真摯」の校訓のもと、社会の中で力強く生きる力を育てる学校	重点目標に学力向上を掲げ、さらに「特伸クラス」の平成29年度設置を打ち出し、受検生や保護者の期待に応える学校づくりのための校内の意思統一を図った。
	八潮南高等学校	校訓「勉学 誠実 実行」の実践を通して、確かな学力と専門性を身に付け、地域社会に貢献できる人材を育成する高校	学校自己評価システムシートの作成においては企画委員会で検討し、さらに職員会議、分掌、学年、教科でも検討している。重点目標は、昨年度の4項目から3項目に減らし、内容も精選し重点化を図った。
わ	和光高等学校	創造する力を伸ばし、協働する元気な集団を育てる学校	生徒の学校生活に対する意識を把握し、生徒の指導に役立てるために学校評価アンケートを実施している。また保護者の学校の教育活動全般に対する意識を把握し、学校改善に役立てるために、保護者を対象に実施している。
	鷺宮高等学校	規律を守り、高い目標を実現する生徒を育成し、活気と感動に溢れる、地域に愛される学校	生徒アンケートを年2回実施(7月と12月)している。7月の結果を踏まえ、2学期以降の指導に生かしている。学校自己評価システムシートの評価項目に合わせたアンケートの項目を設定しており、保護者アンケートも実施している。